

第3回長沼町学校づくり検討委員会会議 会議録

I. 日時	令和5年11月28日（火） 18:00～19:55
II. 場所	長沼町役場 3階 第1・2会議室
III. 参集者	委員 14名 事務局 6名
IV. 議事内容	
1. 開会	高羅委員長
2. 議題	<p>高羅委員長が議長となり議事を進行。 (1) 住民説明会での意見結果について 事務局より説明。 ※「まちづくりを考える会 カンパネラ」より要望書が届いており 内容及び回答案等について説明。</p> <p>(2) 基本設計の修正案について 事務局の概要説明の後に㈱日建設計 より説明。</p> <p>(3) 新校舎にかかる施設の整備方針について 事務局の概要説明の後に㈱日建設計 より説明。</p> <p>(4) 次回開催日について 事務局より次回開催日については、仮日程として12月26日 (火) 18:00で開催することを予定しており、正式な通知は調 整次第、追って連絡する旨説明。</p>
3. その他	<p>議会特別委員会での意見について 事務局より議会特別委員会での意見について説明。 ※配置計画（A～D 案）について再度、検討いただきたい旨、説 明。 （全員がD案で進めていくことに対して了承）</p>
4. 閉会	高羅委員長

以上

■各議題にかかる質疑応答一覧

○議題（１）住民説明会での意見結果について

検討委員：私にも委員であることを知って私に問い合わせが来ている。カンパネラさん以外の他の団体からも町民会館を取り壊すことについてはどうなるんですかと聞かれている。資料を見ると学校の一般開放や中央会館などを利用するよう話をしているようであるがそのように考えてよいのか。

事務局：資料のとおり学校の一般開放などについて説明している。町民会館の解体については税務住民課で今後、説明会を開催することを予定している。

検討委員：代替案等について聞かれたら答えるのではなく、なるべく情報が公開されるようにお願いしたい。

事務局：担当部署に申し伝える。

○議題（２）基本設計の修正案について

※議題（３）とまとめて質疑・意見を伺うこととなったため、質疑・意見なし

○議題（３）新校舎にかかる施設の整備方針について

検討委員：教職員トイレはあるのか

設計会社：１階の校務センター付近にある。

検討委員：人口が減少傾向であり、いろいろな社会情勢の変化により先が読めないところもあって、３５人学級を想定していると思うが、例えばそれが増えた場合、空き教室はこれ以上増やすことは無理ということか。

設計会社：多目的室を転用できていると思っている。８年生は３クラス用意していて児童生徒の減少により、空き教室が生まれたり、集中スペースなどの余白スペースも設けているので対応可能であると考えている。

検討委員：意見であるが、サブアリーナの２階の部分について有効活用できるのではないか。また、災害時に外から上がったたり下がったりできる外階段があると便利ではないか。

設計会社：防犯的な部分もあるが、断熱をしっかりと校舎としたいと考えており、外階段は想定していない。施設内には上下の見通しの良い階段を設けている。

検討委員：２階の９年生の位置について、一番左の教室を増やせば、いろいろ可能性が広がると思うが。

設計会社：スペースを広げるとなるとコストもかかることから、限られた中で有効なスペースを活用していくことを検討する。

検討委員：サブアリーナの屋根に備蓄することはできるのか。

設計会社：そこに至る動線や面積を増やす必要があり、コスト増に繋がることから、できるかぎり今の面積の中で、有効スペースを確保していきたい

い。

※委員長よりトイレについて意見がないか確認。

検討委員：男子トイレについては、全個室でもいいのではないかと考えている。
音消しや居心地も含めて音を流してもいいと思う。

検討委員：音姫は学校にもあるのか。

設計会社：学校で入れているところはほとんどない。

検討委員：小さい子は騒がしいことが多く、個室じゃない方がいい。

設計会社：他の学校の設計も担当してきたが、従来どおりが結局使いやすいということもある。公共施設ではジェンダーフリーで全個室にするところも増えてきている。

検討委員：低学年でも1～4年生が利用するような造りなので、低学年への影響はないと思われるが、先生たちの指導に懸かっている。未来に向けてジェンダーを考えると全個室がいいのではないかと考える。

検討委員：一般開放用のトイレのところのみ、実験も含めて全個室にすることを検討してはどうか。

設計会社：教育委員会の考え方もあるので、今後検討する。

※委員長より空調や学校開放についての意見について確認

検討委員：体育館の夏場の温度環境はどうなるのか。

設計会社：何度設定などはないが、教室の空調設備を活用して、ある程度、冷たい空気が流れる。壁からの熱取得が少ないので今ある学校よりも快適だと思われる。

検討委員：一般利用駐車場が60台とあるが、参加日など複数学年で実施する場合は、150台程度の駐車が想定されることから不足が生じると思われる。

事務局：これまでどおり不足分については、周辺公共施設の駐車場を活用していくことを想定している。

検討委員：現に小学校の発表会では、プール駐車場を借用できるよう町に依頼をしている。行事等において借用の融通が利くのであればよいが、そうでなければ足りない。

検討委員：保健室・更衣室は床暖の方がいいのではないかと考える。

設計会社：施設の断熱性も高く、エアコンで十分対応可能と考えている。

検討委員：更衣室には色がないのはパネルヒーターということか。

設計会社：施設全体で暖を取れることから、省エネも考えて不要としているが、今後検討していく。

事務局：先ほど、トイレに関するご意見をいただいたが、全個室化については利用の回転率が悪くなったり、個室の面積が大きいことからトイレの個数が減るため、持ち帰って検討していきたい。

検討委員：先ほどの駐車場の話に戻るが、学校前庭は潰さないのか。

設計会社：一時的な使用のための造成はコストが高くなることから考えていないが、臨時的に車が置けるようにスペースを確保するなどについては今後、検討していく。

検討委員：工期の話になるが、令和9年に今の校舎を解体している間の1年間、低学年グラウンドや一般用駐車場が使えないということか。

設計会社：1年は掛からないかもしれないが、令和9年の秋には使えると思う。

検討委員：自転車置場はどこにあるのか。

設計会社：新校舎の北側、一般用駐車場付近にある。

検討委員：グラウンドは既存利用とあるが、現状は起伏があって平ではないし、水捌けも悪い。小中が利用するとすると、それなりに造成も必要である。

事務局：工事期間中は工事車両も入るので、再整備することを予定している。

○議題（4）次回開催日について

※質疑・意見なし

3 その他

事務局：先日、開催されました議会特別委員会におきまして、新校舎の配置計画について、町民会館の解体などが必要である旨、改めて教育委員会よりご説明したところ、議会としては再度、検討委員の皆様にご説明（町民会館の解体と民有地の取得）が最適かどうか、ご意見をいただきたいとのことであった。教育委員会では、これまでの検討委員会や住民説明会でご説明してきましたとおり、建設コストや工期だけでなく、工事中や開校後における児童生徒の安全面など総合的に考えて、D案が最適であると判断したところであるが、今一度、この場で委員の皆様から配置計画に対するご意見をいただきたい。

検討委員：総合公園のところは法律的に建設できないということによいか。

事務局：立地については案として3つあり、小学校・中学校・総合公園で検討した。小学校敷地は、義務教育学校として建設する場合、面積が小さ過ぎる。総合公園は場所が市街地から遠くなり、北2号などの交通量もあることから、児童生徒の安全面に懸念があった。当時、浸水エリアの話はなかったが、中学校校地よりも、総合公園は水が付くところである。法律上の問題では、都市公園法により総合公園は13ヘクタールの面積があり、都市公園となっている。学校を建設するための用

地として約5ヘクタールを確保する必要があることから、総合公園で建てるとなると、その5ヘクタール分の土地を新たに購入しなくてはならない。こうした課題等もあることから、児童生徒の安全面も考慮して中学校校地とした。

委員 長：今の説明も踏まえて他に意見がなければ、当初どおり D 案が最適ということでまとめたいがよろしいか。(全員了承)

事務局：再度、ご検討いただいた結果、D 案という意見であったことを議会に報告させていただく。

検討委員：共和町は町長が日本一の義務教育学校を作ると明言しており、ホームページなど情報を積極的に発信している。他の町を参考に広報周知して欲しい。

事務局：改善に努めていく。